

大阪市一般廃棄物処理基本計画

【改定計画】

令和2年3月
大阪市

目 次

第 1 章 計画改定の考え方	
1 計画改定の趣旨	1
2 計画の位置付け	2
第 2 章 ごみの概況	
1 ごみ処理の現状	3
2 これまでの取組の概要	8
3 ごみ処理の現状と課題及び今後の方向性	12
第 3 章 基本計画	
1 基本理念	16
2 基本方針	18
3 計画期間	19
4 計画目標	19
5 計画量	20
6 本計画で取り組む施策体系	23
7 具体的施策	24
8 ごみの処理	35
9 災害対策	46
10 生活排水（し尿等）の処理	46
11 計画の進行管理	46

「おことわり」

記載の数値は、端数処理や表現の関係で一致しない場合があります。

第 1 章 計画改定の考え方

1 計画改定の趣旨

大阪市では、天然資源の消費が抑制され、環境への負荷ができる限り低減される「持続可能な循環型社会」の形成をめざし、これまで、ごみの適正処理という観点だけでなく、廃棄物等の発生抑制や再使用、再生利用の取組を市民・事業者の皆さんとともに、積極的に推進してきました。

家庭系ごみ減量施策としては、資源ごみ、容器包装プラスチック及び古紙・衣類の分別収集や粗大ごみ収集の有料化、中身の見えるごみ袋による排出指定制度の導入など、事業系ごみ減量施策としては、ごみ処理手数料の改定、焼却工場における搬入物の検査指導や資源化可能な紙類の搬入禁止などを積極的に進めてきました。

こうした、ごみ減量施策を推進してきた結果、ごみ処理量は、ピーク時の半分以下となり、焼却工場の稼働体制の縮小や最終処分場の延命化、温室効果ガス排出量の削減など、大きな成果をあげてきました。そうしたことから、平成 28 年 3 月に策定した「大阪市一般廃棄物処理基本計画」（以下「前計画」という。）では、令和 7 年度を目標年次としてごみ処理量 84 万トンをめざすこととし、さらなるごみの減量を進めてきましたが、近年下げ止まりの傾向となっています。（グラフ 1、2 及び 3 参照）

今後、目標達成につなげていくためには、ごみ減量の担い手をさらに広げつつ、特に重点化する分野を選定し、具体的な数値目標を掲げて取組を進めていくことが不可欠です。

一方、前計画策定以降、国においては、国際的な目標である SDGs（持続可能な開発目標）¹の達成に向けて政府全体・関係府省庁が率先して取り組む方針が示され、プラスチックごみや食品ロスの削減に向けた取組を進めていくこととされています。

このような中、大阪市は、「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」²が共有された令和元年 6 月開催の G20 大阪サミットや、「SDGs が達成された社会をめざす」令和 7 年大阪・関西万博の開催市として、SDGs 達成に貢献する環境先進都市をめざしています。

引き続き、「持続可能な循環型社会」の形成に向け、ごみの発生抑制や再使用（2R³）を優先する前計画の基本方針を踏まえ、市民・事業者・環境 NPO/NGO などあらゆるステークホルダーとの連携のもと、SDGs の視点など廃棄物行政を取り巻く状況変化を踏まえた新たな施策の展開により、一層のごみ減量を推し進めるため、「大阪市一般廃棄物処理基本計画」を改定⁴します。

¹SDGs（持続可能な開発目標）：平成 27 年 9 月の国連サミットにおいて、全会一致で採択された国際目標。持続可能な世界を実現するための 17 のゴール等から構成されている。

²大阪ブルー・オーシャン・ビジョン：令和 32 年までに海洋プラスチックごみによる追加的な汚染をゼロにまで削減することをめざす世界共通のビジョン。

³2R：3R（リデュース（発生抑制）、リユース（再使用）、リサイクル（再生利用））のうち、リサイクルに比べて優先順位が高いリデュース、リユースを特に抜き出して「2R」としてまとめて呼称している。

⁴改定：一般廃棄物処理基本計画は、目標年次を、概ね 10 年から 15 年先とし、計画策定の前提となっている諸条件に大きな変化があった場合などに概ね 5 年で見直すこととされている。

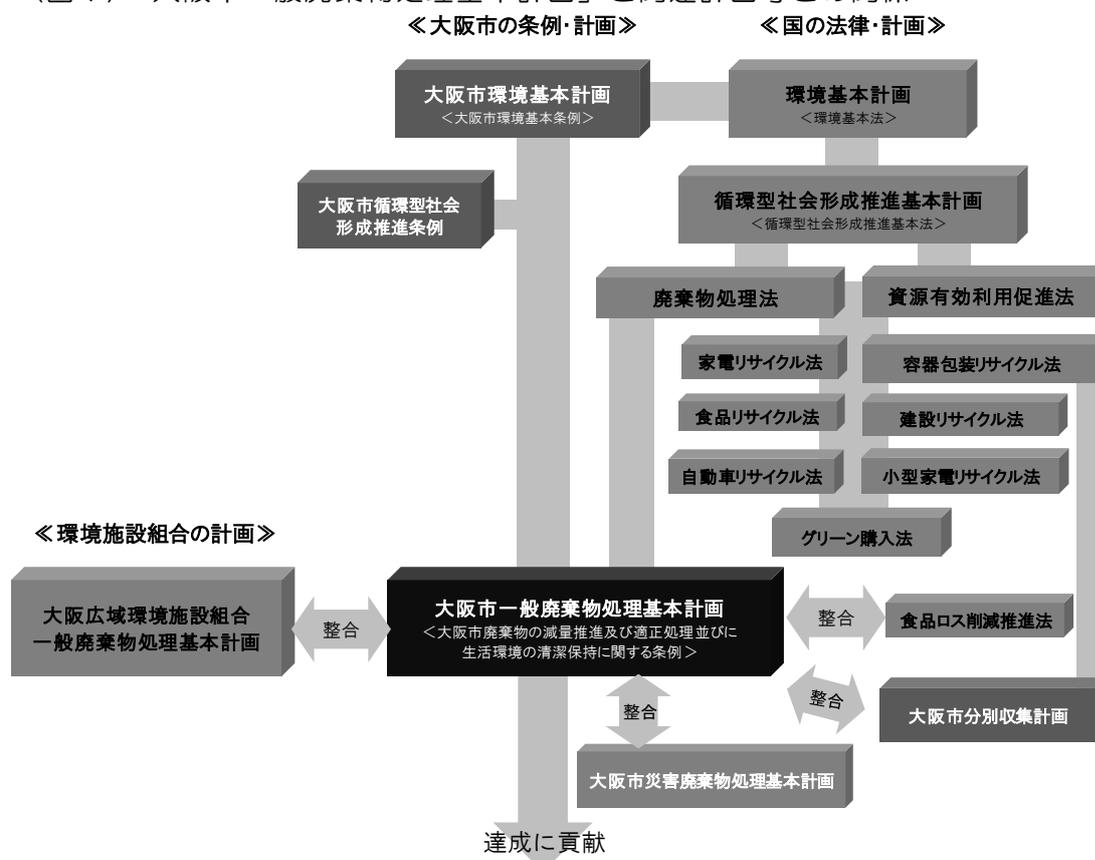
2 計画の位置付け

本計画は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」（以下「廃棄物処理法」という。）により、市域内の一般廃棄物の処理について定めるものです。

また、本計画は、大阪市環境基本計画の分野別の計画として、位置づけられるとともに、大阪市のごみ焼却処理事業を担っている大阪広域環境施設組合（以下「環境施設組合」という。）が策定する「大阪広域環境施設組合一般廃棄物処理基本計画」との整合を図ります。

さらに、本計画の推進により、プラスチックごみによる海洋汚染問題など地球規模の環境問題の解決に繋げることで、SDGsの達成に貢献していきます。

〈図1〉「大阪市一般廃棄物処理基本計画」と関連計画等との関係



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



注:本計画の推進とSDGsゴールとの関係については、「7 具体的施策」参照